

令和8年第2回

教育委員会定例会会議録

令和8年2月9日

## 令和8年第2回教育委員会定例会会議録

令和8年2月9日（月）

### 出席者（5名）

教育長 松 永 透  
委員 松 原 拓 郎  
委員 三 瓶 恭 子

委員 須 藤 金 一  
委員 野 村 幸 史

### 欠席者（0名）

### 出席説明員

教育部長 高 松 真 也

教育部調整担当部長、総務課長

寺 田 真理子

総務課施設・教育センター担当課長  
村 部 修 弘

学務課長 久保田 実

学務課教育支援担当課長、指導課統  
括指導主事、指導課支援教育担当課  
長 星 野 正 人

指導課長 福 島 健 明

指導課教育施策担当課長、指導課統  
括指導主事、地域学校協働課学校連  
携担当課長 齋 藤 将 之

地域学校協働課長

越 政 樹

三鷹市立三鷹図書館長

三鷹市立三鷹駅前図書館担当課長

立 仙 由紀子

川 島 敏 彦

教育部理事（スポーツと文化部調整  
担当部長、スポーツと文化部スポー  
ツ推進課長） 平 山 寛

教育部参事（スポーツと文化部生涯  
学習課長） 八 木 隆

### 事務局職員

副参事 青 木 涼 子

主 事 野 口 耀 羽

令和8年第2回教育委員会定例会  
議 事 日 程

令和8年2月9日（月）午後3時開議

- 日程第1 三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文について（協議）
- 日程第2 教育長報告
- 日程第3 議案第2号 校長人事の内申について
- 日程第4 議案第3号 副校長人事の内申について
- 日程第5 学園長及び副学園長の指名について（協議）

午後3時01分 開会

○松永教育長 それでは、ただいまから令和8年第2回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録の署名委員は、三瓶委員にお願いいたします。

---

日程第1 三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文について（協議）

○松永教育長 日程第1 三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文についてを議題といたします。

初めに、事務局から説明をお願いします。福島指導課長。

○福島指導課長 それでは、私から、三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文についてご説明いたします。

本冊の4ページをごらんください。令和7年度卒業式に使用する告辞文につきましては、小学校が4ページの別紙1、そして、中学校が5ページの別紙2でございます。また、令和8年度入学式に使用する告辞文につきましては、小学校が6ページの別紙3、中学校は7ページの別紙4でございます。これら、いずれの告辞文につきましても、児童・生徒の発達段階に応じまして、極力分かりやすい内容で記載をしております。

3ページにお戻りください。当日の日程につきましては、記載のとおり、卒業式は、小学校が3月25日水曜日、中学校が3月19日木曜日、入学式は、小学校が4月6日月曜日、中学校が翌4月7日火曜日でございます。

委員の皆様には、それぞれの日程でご来賓としてご列席いただきまして、告辞文をお読みいただく予定でございます。

ご説明は以上です。

○松永教育長 以上で事務局からの説明は終わりました。

委員の皆様のご質疑をお願いいたします。何かございますでしょうか。

○野村委員 よろしいですか。

○松永教育長 野村委員。

○野村委員 事前にごやっや文章を示していただければいいんじゃないかと思えます。去年、おととしと、何回かですけれども参加させてもらって、その場に行くと、その場の状況ってありますよね。そうすると、あらかじめ用意した原稿を読むだけじゃなくて、その時の状況にどういうふうか答えるかということも、与える印象というのは小さくないなと思ったものですから、あらかじめ、こういうふうに出していただいて、検討する機会をつくっていただいたということは、非常に私は有用だと思えます。

その上でなんですけれども、後からお示しますが、幾つか提案があります。最初の4ページのところからですけれども、この文章全体の構成として、教育委員が、保護者や学校、生徒に対してどういう立ち位置であるかということ、非常に問われるというか、そこが難しいんだと思えます。でも、あんまり人ごとであつてもいけないし、そここのところの関わり合い方が、恐らく、日本語、相当苦労されたんじゃないかなと思えます。

前置きはこのぐらいにして、教育というものの在り方が、学校だけで行うものではなくて、やはり保護者も一緒になって関わっていくということが重要なものですから、4ページのところについて言いますと、最後から5行目ぐらいのところに、『人間力』と『社会力』を身に付けられるように、引き続き深い愛情をもって見守っていただくようお願いいたします」と書いてあります。私のさっき言ったような理由からですと、「学校と保護者が一緒になって導くことが望ましく、愛情をもって支えることが大切だと思います」というふうに、ある意味で第三者的に、傍観的にではなくて、もう少し保護者や、それから学校との関わり合いということを少し踏み込んだほうがよりいいかなと思ったものですから、参考にしていただければと思います。

そういう意味で、同じように5ページは、最初の2つ目のパラグラフのところですね。「一人ひとりが進路選択という大きな課題に直面し、ご自身の目標」、今言葉の使い方はいろいろあるけれども、中学生の卒業生に対して「ご自身の」、これはもう「自身」でいいんじゃないかなと思って、「ご」は要らないかなと思いました。

同じように、最後から2番目のパラグラフのところで、深い愛情をもって云々とありますけれども、ここでも、中学校を卒業するから支えていただくようにと、関係者の人たちに、支えてくださいねという言葉に置き換えてみました。

そういう考え方で、幾つか、全く同じ趣旨ですけれども、これをそのまま取り込んで、文字起こしして、そこのところにちょっと赤で修正しましたので、確認してもらえればと思います。

○松永教育長　ありがとうございます。保護者に対する部分ということで、見守るということだけではなくて、共に育てていきましょう、支えていきましょうといった感覚があって、学校教育だけではないという部分を明確にしたほうがいいというご趣旨ですね。

○野村委員　そこをすごく、いろいろ微妙な距離感であるということは十分想像した上で、これはもう私の考えです。

○松永教育長　ありがとうございます。何か事務局からありますか。福島課長。

○福島指導課長　今、野村委員からご指摘いただいた点、改めて、指導課内でも検討させていただいて、よりよいものにしていきたいと思っております。ありがとうございます。

○松永教育長　ほかにいかがでしょうか。須藤委員、お願いします。

○須藤委員　5ページの中学校の卒業式の告辞文なんですが、1点だけ、ちょうど真ん中のところの、「一つは、市の花である『はなかいどう』です。この花には『友情』という花言葉があります」、それでこの後、友情がどういうものかということは恐らく書いてあるんでしょうけれども、この「高め合った絆は、何物にも代えがたい財産です」というところに、やはり友情という言葉も入れたほうが流れとして理解できるというか、「高め合ってきた絆や友情は」とか、友情があることで、恐らく、この「はなかいどう」を出した意味がより通じやすいのかなと思ったので、ご提案です。

○松永教育長　ありがとうございます。改めて、ここでなぜ「はなかいどう」の花言葉を出したかといったことが明確になったほうが伝わりやすいんじゃないかということも含めてですね。

ほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では、ほかにご質問、ご意見等がなければ確認をいたします。三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文について、ご協議をいただきましたが、今ご指摘いただいた修正含めて、ご了解いただけますでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○松永教育長 それでは、本件については、修正を含めて、委員の皆様のご了解をいただいたものといたします。

---

## 日程第2 教育長報告

○松永教育長 それでは、引き続き、日程第2 教育長報告に入ります。

寺田部長。

○寺田教育部調整担当部長 それでは、総務課から順次報告させていただきます。資料は10ページ、11ページになります。

10ページの実績等報告です。1月14日に東京自治会館で、東京都市町村教育委員会連合会の理事会及び理事研修会がありまして、須藤委員にご出席いただきました。

1月18日に、「みたかの教育」を発行しました。

1月21日は、東京都市教育長会定例会と、東京都教育委員会との連絡会及び懇談会が立川で開催されました。

1月23日に、市議会臨時会が開催されました。これは、国の総合経済対策等を踏まえた対応として実施する物価高騰対策について、早急に準備に着手することに伴い、補正予算を審議するために開催されたものです。

そして、1月30日に教育委員会と市立小・中学校の保護者代表との教育に関する懇談会、2月6日に第三小学校の学校訪問を開催いたしました。皆様、ご参加ありがとうございました。

11ページの予定等の報告です。2月13日に総合教育会議が開催されます。三鷹市の教育に関する大綱の基本目標に関連する令和8年度の主要事業、こちらは教育部のほか、子ども政策部、スポーツと文化部などの取組も含めて議題とする予定ですので、よろしくお願いいたします。

2月25日から3月27日の期間で、第1回市議会定例会が開催される予定です。

そして、2月27日には、東京都市町村教育委員会連合会第2回研修会を予定しています。こちらのご出欠につきまして、改めて確認させていただきますので、よろしくお願いいたします。

私からは以上です。

○松永教育長 続きまして、村部課長、お願いします。

○村部総務課施設・教育センター担当課長 教育センター、施設関係についてご説明いたします。

12ページをお開きください。実績等報告です。まず、中原小学校建替事業につきましては、後ほど、予定等報告の中でご報告いたします。

続きまして、設計、工事等につきまして、完了しました案件といたしましては、(2) 工事・監督の1つ目、第五中学校のトイレ・給水管改修及び2つ目の井口小学校の大規模改修工事、こちらが1月をもって完了となりました。

続きまして、13ページをごらんください。予定等報告です。中原小学校建替事業関連では、2月18日水曜日、中原小学校において、第10回中原小学校建替検討委員会を開催いたします。議題といたしましては、現在進めております基本設計について、建物の配置案や、各諸室のゾーニング案などについてご説明をし、委員の皆様からご意見を頂戴しながら意見交換を行う予定となっております。

私からは以上でございます。

○松永教育長　続きまして、学務課、久保田課長。

○久保田学務課長　資料14ページ、15ページをごらんください。

実績報告についてです。1月13日から2月27日にかけて、学校給食運営協議会を実施しております。各校にて、学校、委託事業者、保護者、教育委員会が参加し、学校給食について意見交換を実施しております。

続きまして、15ページ、予定報告です。2月24日に学校給食運営委員会を開催いたします。委員会では、令和8年度の物資納入事業者やパン工場の指定、給食費の改定について協議するとともに、学校給食調理業務の民間委託や、市内産農産物の利用等の報告を行うこととしております。

続きまして、記載はございませんが、インフルエンザに伴う学級閉鎖等について、口頭にてご報告をいたします。

年が明けまして、一時的に落ち着いていたインフルエンザですが、直近におきましては、4週連続で感染者が増加しており、再び警報水準に達しているところでございます。

三鷹市におきましても、1月19日に、今年初めての学級閉鎖が発生し、その後、1月には、小学校3校、中学校2校にて、合計19クラスの学級閉鎖がございました。

2月に入ってから学級閉鎖につきましては、本日までの時点で、小学校11校で32クラスの学級閉鎖がございました。なお、中学校におきましては、2月に入ってから学級閉鎖は発生しておりません。

引き続き、手洗い、換気、必要に応じたマスク着用など、感染症予防対策に取り組んでまいります。

学務課からの報告は以上でございます。

○松永教育長　続きまして、総合教育相談室、星野課長、お願いします。

○星野学務課教育支援担当課長　16ページ、実績等報告です。

1月20日、就学支援委員会を行いました。現在年長児のお子さんの小学校への就学に向けた審議を3件、小学校通常の学級から教育支援学級への転学の審議が6件、現在小学校6年生の中学校への就学に向けた審議6件の合計15件、審議を実施いたしました。

続いて、17ページ、行事予定です。2月10日、教育支援推進委員会を開催する予定です。この会では、教育支援プラン2027の重点施策としている三鷹市立小・中学校教員の教育支援に関する資質・能力の指標を作成する予定にしています。

続いて、2月13日、就学説明会を実施する予定です。この説明会は、子ども発達支援センターと連携して実施するもので、切れ目のない円滑な就学のための取組として実施しております。参加対象者は現在年中児のお子さんの保護者を対象にして、今日現在ですが、50名定員で46名の参加希望があるとのことでございます。

その他、記載のとおりです。

○松永教育長 ありがとうございます。続きまして、指導課、福島課長。

○福島指導課長 18ページ、19ページをお開きください。

まず、行事実績等の報告です。中学校自然教室、いわゆるスキー教室になりますが、1月14日から三中2年生がスタートし、予定どおり終わることができております。特に交通事故等に巻き込まれる等、また、大きなけがという報告は聞いておりません。

19ページ、予定でございます。2月28日土曜日の午前中に、探究学舎、市内民間の学習塾との連携事業の探究カンファレンス in 三鷹を実施いたします。興味開発に特化した研修を、民間事業者との取組を、市内の教員、そして地域、保護者の皆様にもお披露目するというものになっております。後ほど、教育委員の皆様にも、ご案内のチラシをお渡ししたいと思っておりますので、もしお時間ありましたら、ぜひごらんいただければと思います。

その他、記載のとおりでございます。以上です。

○松永教育長 では、地域学校協働課、越課長、お願いします。

○越地域学校協働課長 20ページ、行事実績等のご報告でございます。すみません、記載がちょっとございませんけれども、12月22日月曜日から1月16日金曜日まで、学校3部制推進プランの案の意見募集をさせていただいております。今現在いただいたご意見等を踏まえた最終的な修正の作業というものをやっております。

資料に戻りまして、2月4日水曜日、下でございますけれども、スクール・コミュニティ推進員連絡会の後、スクール・コミュニティ推進会議の幹事会ということで、市内全域で活動されている団体や大学等と、スクール・コミュニティの発展に向けた意見交換、情報交換を行ったところでございます。

21ページ、予定等の報告でございます。中ほどになりますけれども、18日水曜日には、地域クラブ型部活動の担当者の連絡会を開催予定でございます。

また、20日金曜日につきましては、地域子どもクラブの代表者会議ということで、今年度3回目になりますけれども、各地域子どもクラブの代表者、関係者の方との情報交換、意見交換を開催予定です。

一番下の行、3月1日日曜日、学校支援者養成講座の「CS委員対象講座」ということで、今年度につきましては、学園、学校評価をテーマに、CS委員の皆さん向けの講座ということで、一緒に勉強したいということで予定しております。

地域学校協働課からは以上になります。

○松永教育長 続きまして、立仙図書館長、お願いします。

○立仙三鷹図書館長 22ページ、23ページをお開きください。

初めに、22ページの行事実績等の報告からです。1月22日木曜日に、図書館協議会視察で志木市立いろは遊学図書館に行っていました。

続いて、1月28日から2月2日までの6日間、図書館のパネル展「図書館の魅力、まるっと公開中！」を元気創造プラザで行いました。6日間で580人ほどの方が来場され、190人ほど、中でクイズに参加をしていただきました。

また、1月28日から2月27日、例年どおり、図書館に関するアンケートを実施しているところです。

続きまして、1月31日土曜日には、先ほどのパネル展とあわせまして、出張ひまわり号で移動図書館を中央防災公園に出張したところでございます。

続きまして、23ページ、2月13日金曜日には、みたか電子書籍サービス利用講座を南部図書館で行います。

2月17日から19日には、リサイクル図書選定を教育センターで行います。

2月26日木曜日、今年度最後の三鷹市立図書館協議会の定例会を実施する予定です。

最後になりますが、2月17日火曜日は、工事に伴って全館停電になりますので、臨時休館を予定しているところです。

以上です。

○松永教育長 では、スポーツと文化部、平山部長、お願いします。

○平山教育部理事 私から、本日はスポーツ推進課関連を中心にご報告させていただきます。

24ページでございますが、一番下、記載がございませんけれども、2月8日にソフトバレーボール交流大会を予定しておりましたが、衆議院選挙の会場と開催会場が重なった関係で、3月22日日曜日に日取りを変更しております。当初は38チームの参加予定でしたが、2チームだけがちょっと都合がつかないということで、36チームの参加となり、急な日にち変更となりましたけれども、多くのチームの皆さんに参加いただきます。こちらは、小学校4年生、5年生、6年生のチームでの編成となっております。

次のページ、25ページですけれども、こちら、記載がなくて申し訳ございません。あした2月10日、FC東京の田中希和選手、こちらは北野小、六中出身の選手になりますけれども、FC東京のトップチームに昇格したということで表敬訪問が予定されています。三鷹市としても、しっかりと応援していきたいと思っております。

また、2行目の13日金曜日、小学校校庭開放説明会、井の頭コミュニティ・センターとございますけれども、各コミュニティ・センターで、2月13日以降、各学校の小学校の来年度の開放の説明会を実施してまいります。

私からは以上です。

○松永教育長 八木課長、お願いします。

○八木教育部参事 私から、生涯学習課関連の報告と予定を説明させていただきます。

資料の24ページになります。1月17日土曜日、18日日曜日の2日間ですが、立川市柴崎学習館にて、第38回多摩郷土誌フェアを開催しました。370人が来場されたところでございます。

続きまして、2月3日火曜になります。生涯学習センターにて、今年度4回目の三鷹市生涯学習審議会・三鷹市社会教育委員会議定例会を開催しました。三鷹市生涯学習審議

会・三鷹市社会教育委員会議の意見の策定に向けた検討、市民満足度調査の調査内容についてご審議いただいたところでございます。

続きまして、今後の予定でございます。25ページになります。2月12日木曜日ですが、教育センターにて、今年度2回目の三鷹市史編さん委員会を開催する予定でございます。

続きまして、2月17日火曜日ですが、生涯学習センターにて、今年度2回目の三鷹市生涯学習センター利用者懇談会を開催する予定です。

2月21日土曜日ですが、中学校を活用した生涯学習講座として、鷹南ヒストリア講座「三鷹の端っこ、凸凹地形を辿る」を開催する予定でございます。

最後に、3月1日日曜日ですが、考古学体験講座「縄文食を考える」を開催する予定です。

その他、記載のとおりでございます。私からは以上でございます。

○松永教育長 以上で、報告は終わりました。委員の皆様のご質疑をお願いいたします。

いかがでしょうか。三瓶委員、お願いします。

○三瓶委員 質疑ではないんですけども、19ページの探究カンファレンスin三鷹を第三小学校で実施したとのことですが、この間、第三小学校に訪問に行かせていただいて、ちょうど1年が終わる頃だったから、その成果が結構貼り出されたりして、こういった成果が出ているんだとか、そういうことを実感できたのはよかったですけれども、公立の小学校って、みたか地域未来塾での取組をはじめとした、基礎学力の底上げなどが重点的になってしまう傾向があって、子どもたちの発展的な意欲を高めるものってなかなか弱いところがあったなと思ったので、もともと第三小学校ではそういった取組をしている校風だと学校訪問の際に話を聞いたのと、中学受験をするお子さんがすごく多いという中で探究カンファレンスを実施するというのは、公立学校の実力を底上げするような、いい取組だと思いました。

全部の学校で一斉にこれができるといったことは難しいとは思いますが、この間の学校訪問の際の授業での発表とかを見ても、意欲的に発表しているお子さんもすごく見られたんですけども、集中力が続かないお子さんも意外と多かったです。一人の先生が両方の児童をフォローして授業をするというよりは、それぞれの学年の先生がフォローし合いながらならできることもあるんだろうなと思ったので、先生方の探究というわけじゃないけれども、できるところはそういうものを追求して、検証して行ってほしいなと思いました。

○松永教育長 福島指導課長。

○福島指導課長 ありがとうございます。

カンファレンスについては、会場を三小でやるのであって、確かに三小の保護者、地域の方が多く来られるとは思いますが、ただ、実際に、当日に授業を披露するのは、二小、四小、五小、北野小、中原小、四中、七中の教員という形で、市内のそれぞれ7学園の教員が披露します。そして、その教員がそれぞれの学園でまたさらに還元研修という形で、この探究研修で学んだことを広めていこうという立てつけになっていますので、少し時間はかかりますけれども、三鷹としては、やはり興味開発の部分というものをしっかり、探

探究舎が市内にありますので、そのメリット、よさ、強みを生かして取り組んでいきたいということと、今おっしゃっていただいたみたか地域未来塾も、各校、どのように効果的に仕掛けていくか、子どもたちによってかなり特性もあるお子さんもいるので、そういった意味では、学習ボランティアの支援員さんにお任せする子もいれば、やっぱりそこは担任がしっかり放課後に見なきゃいけないというところについては、濃淡つけながら取り組んでいるというふうに認識をしておりますので、今そういったお声、ご指摘いただいたことについては、定例の校長会、副校長会でもしっかりと伝えていきたいと思っております。ありがとうございます。

○松永教育長 学校の先生方って、教科書を使って教えるということで、どうしてもそこからみ出るとかということって難しく、どちらかという、興味開発というのは苦手なところだったんだろうなという思いの中で、探究舎と今一緒に連携させてもらいながら、子どもたちにぐぐっと刺さるような、興味がバーンと引かれるような質問を投げかけながら、子どもたちのいろいろな興味を開発していった、これ好きだなと思うようなことに1つでも出会えると、やっぱり子どもは変わっていくんじゃないかということで今進めているところではあるんですけどね。今年は7人の先生方、各学園に1人ずつ、研修をずっとやって、授業づくりをずっと一緒にやりながらということで、それのお披露目の場になってくるのかなと思います。やっぱり、それをやった先生はすごく力がついて、次の年度からも頑張ってくれているなという印象を私は持っています。ありがとうございます。

ほかに、いかがでしょうか。

では、私から。学務課の学校給食運営協議会、この間、各学校単位でやっているのですが、すごく回数が多くて大変だろうなと思いますけれども、その中で、保護者から何かご意見とか出ているのでしょうか。

久保田課長、お願いします。

○久保田学務課長 学校給食運営協議会につきましては、小・中学校22校全校に、教育委員会も参加させていただいて、その日、子どもたちに提供したものと全く同じ給食を保護者の方と一緒に食べながら、日頃お子さんが給食へどういう発言をしているとか、保護者としてどのような感想をお持ちになられているかなど、学校給食について様々な意見交換をしています。

今年度、私が参加した学校においては、家では食べない野菜チップスという、野菜を素揚げしたものがあつたのですが、給食で出たものは食べたそうで、家に帰つてきて、「お母さん、作つてくれ」と言われたので作つてみたのですが、子どもが一口食べて、「何か油がギトギトしてて、これ違うよ」と言われてしまつて、ぜひレシピを教つてほしいから、子どもの人気メニューのレシピを分かるような工夫はできないかというご意見がありました。早速、その学校の校長先生と栄養士さんが、今度の学校給食だよりも人気メニューのレシピを載せて、ぜひご家庭でも作つていただけるようにいたしますという意見交換がされたのが印象に残つています。

それ以外にも、皆さん学校給食について大変ありがたいとか、子どもたちがすごくおい

しいと言っている、また、上のお子さんが私立の中学校に行かれたのですが、学校の給食を食べて、「小学校のときと味が違う、小学校のときのほうがおいしかった」と言って、下の娘さんがいらっしゃるのですけれども、下の娘さんはまだ小学校で給食を食べているのですが、「いいな、今日のメニューは何？」と私立の中学校に進んだお姉さんが、妹さんの給食だよりを読んでいらっしゃるというお話をされた保護者の方もいらっしゃいました。

○松永教育長 面白いですね、それは。ありがとうございます。でも、やっぱり実際に保護者の方にも喫食していただく機会があるというのは、日頃子どもたちがどんな食事なのかなといったことに関してはすごくいいことだなと思いますし、また、私もいろいろな地区で学校を回ってきましたけれども、三鷹の給食が一番おいしいと思っていますので、非常にいいことだなと思っていますところ。ありがとうございます。

ほか、いかがでしょうか。

○野村委員 今に関連してよろしいですか。

○松永教育長 野村委員、お願いします。

○野村委員 今の話は、三鷹の学校のある意味での財産というか、大切なことで、財産はみんなに共有してもらって、少しでもそれを使ってもらおうというのは、給食だよりでお知らせするのも1つですけど、いずれはもう少しいろいろな形でレシピを見ていただくような方法を考えられると、なおいいですね。すぐじゃないにしても。そうすると、逆に批判ももらうかもしれないけれども、その批判をもらいながら、またそれに対してさらに工夫をしていくという形にしていって。教育長がそれだけおいしいと言っているのであれば、ここだけでとどめておくのは絶対もったいないなと思いました。

○松永教育長 ありがとうございます。ほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、日程第2、教育長報告を終わります。

この際、議事の都合によりしばらく休憩いたします。

午後 3時34分 休憩

午後 3時35分 再開

○松永教育長 それでは、休憩前に引き続きまして、会議を再開いたします。

委員の皆様にお諮りいたします。日程第3から日程第5までについては人事案件のため、秘密会で審議したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○松永教育長 ご異議なしと認めます。よって秘密会を開くことに決定いたしました。

---

午後 3時36分 秘密会開会

午後 3時59分 秘密会終了

---

○松永教育長 以上をもちまして、令和8年第2回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

---

午後 3時59分 閉会